

町を流れる河川の水質調査結果の報告

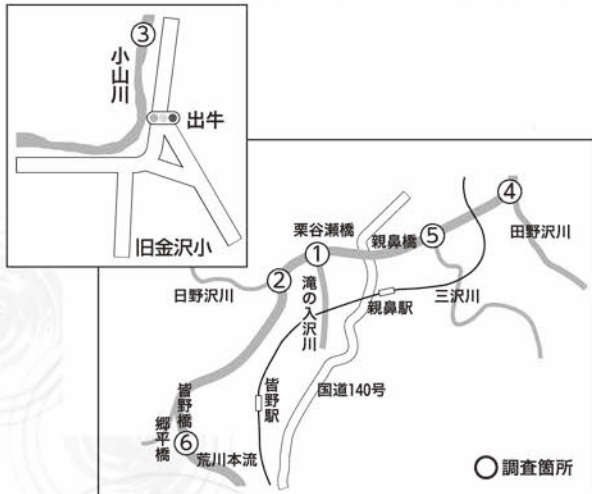
町では、毎年町内を流れる6河川の水質調査を行なっています。

BOD(生物科学的酸素要求量)は、水の汚れを示す代表的な指標であり、町内を流れる河川の環境基準値は「2 mg/ℓ以下」です。

イワナやヤマメはBOD 2 mg/ℓ、アユは3 mg/ℓ、コイは5 mg/ℓ以下でないとすめないと言われています。今年度のBOD調査結果は、基準に適合した良好な状態でした。

■河川水質(BOD)調査結果(過去3年間対比)

単位：mg/ℓ



採水場所	R 2	R 3	R 4
① 滝の入沢川終点 ふれあいプール・ホット下	0.5未満	2.1	0.5未満
② 日野沢川終点 皆野幼稚園下	0.5未満	0.6	0.5未満
③ 小山川 本庄市(児玉町)境昭和橋下	0.8	0.8	0.5
④ 田野沢川終点 田野沢橋下	0.5未満	0.6	0.5未満
⑤ 三沢川終点 下田野橋下	0.5未満	0.7	0.5未満
⑥ 荒川 皆野橋下	0.5未満	1.1	0.8

【良好な水質を保つためには】

川の汚れの原因は、私たちの生活と密接しています。ご家庭では、洗剤などを必要以上に使わないことや油汚れは流さないようにすることも効果的です。また浄化槽を利用している世帯は、保守点検や清掃を実施することが大切です。川をきれいに保つため、ご協力をお願いします。



三沢川終点

問合せ 町民生活課(③番窓口) ☎62-1232

人も車も自転車も 安心安全 埼玉県 5/11(木)～20(土) 春の全国交通安全運動

- 子どもをはじめとする歩行者の安全確保**
 - 横断歩道を横断する際は、手を上げるなどして横断する意思表示を車両運転者に示すようにしましょう。
 - 夕暮れ時や夜間に外出するときは、反射材を身に付け、明るく目立つ色の衣服を着用しましょう。
- 横断歩行者事故などの防止と安全運転意識の向上**
 - 歩行者・自転車の側方を通過する際は、安全な間隔を保持しましょう。
 - 横断歩道や見通しの悪い交差点を通過する際は、直前で停止可能な速度で進行し、歩行者などがいるときは、その通行を妨げないようにしましょう。
- 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底**
 - やむを得ず歩道を通行する場合は、歩行者優先を遵守し車道寄りを徐行しましょう。
 - 自転車に乗る時は、自転車損害賠償保険などに加入しましょう。幼児、児童はもちろん、大人も高齢者もヘルメットを着用しましょう。

野外焼却による 火災を防ぎましょう！

野外焼却は、一部を除き法律により禁止されています。

一部の例外も、焼却を推奨しているものではありません。

やむを得ない焼却をする場合でも、周囲に迷惑がかからないようご配慮をお願いします。

例年、野外焼却が原因による火災が発生しています。

火災の発生による、被害を防ぐため火災予防にご協力をお願いします。

問合せ 秩父消防署北分署 ▶☎62-7119